

平成 26 年度事業報告書

公益財団法人 千葉市産業振興財団

第 1 事業の概要

1 中小企業の経営革新並びに新事業創出の支援に関する事業

当財団は、中小企業支援法に基づき中小企業支援の「指定法人」として千葉市から指定を受けるとともに、中小企業新事業活動促進法に基づき新事業支援体制の「中核的支援機関」として千葉市から認定を受けており、引き続き各支援機関との連携を図りながら、設立の趣旨に基づき、中小企業の経営革新並びに新事業創出の各種支援事業を展開した。

「公益目的事業」としては、【公 1】経営・技術支援に関する事業、【公 2】創業支援・交流促進に関する事業、【公 3】販路拡大に関する事業、【公 4】産業情報提供、人材育成、地域産業資源の発掘・調査及び資金融資に関する事業の 4 事業を実施した。

【公 1】経営・技術支援に関する事業は、コーディネーター・専門相談員等による総合的な相談・助言のほか、専門家を派遣し経営・技術面の課題解決を図るなど、中小企業の経営革新の支援を行った。また、商店街に専門のアドバイザーを派遣し、商店街の活性化及び経営課題について、診断・助言等を行った。

【公 2】創業支援・交流促進に関する事業のうち、創業支援事業については、千葉市ビジネス支援センター本館及び富士見分館のインキュベート施設の運営を通して、創業者に対する総合的支援を行った。また、これから起業する方や創業間もない起業家が、専門家の指導・助言を受けながら、互いに連携・協力することができる創業支援施設である千葉市ビジネス支援センター中央分館(CHIBA-LAB0)の運営を行った。

一方、交流促進事業については、企業間連携による技術交流や新技術の創出を図る「オープンイノベーション支援事業」、企業の課題解決と企業間及び当財団との連携強化を図るため「情報交流事業」を実施するなど、企業と大学関係者及び企業間の連携交流を促進し、研究開発から事業化に向けた支援を行った。また、第 13 回ベンチャー・カップ CHIBA を開催し、一般及び学生の 2 部門を設け、優秀なビジネスプランについて発表の場を提供するとともに、事業化に向けた支援を行った。

【公 3】販路拡大に関する事業は、優秀な技術や独創的なアイデアを活用した製品・サービス等について、販路拡大につなげるため、見本市等への出展を支援するとともに、首都圏全体の産業国際競争力の強化に向けて、九都県市連携による商談会を開催した。また、海外企業との連携による経営基盤・技術力の強化、海外進出、ビジネスマッチング等の各種支援を行うため、「海外事業展開支援事業」を実施した。

【公 4】産業情報提供、人材育成、地域産業資源の発掘・調査及び資金融資に関する事業は、各種支援制度・事業等の産業情報をホームページやメールマガジンを通して迅速に提供するとともに、人材育成事業においては、次世代の産業界を担う人材を育成するため近隣の大学との連携を進めたほか 中小企業の経営革新及び市内での創業を目指す人材を育成するための各種研修や関係支援機関との連携によるセミナーを開催した。

「収益事業」としては、【収 1】産業振興施設の管理運営及び会議室の貸与等に関する事業を実施し、千葉市ビジネス支援センターの指定管理者として、施設を良好な状態に保つとともに、積極的な広報による利用促進に努めた。

「その他の事業(相互扶助等事業)」として、【他 1】企業連合会等から受託する事業、【他 2】特許等取得支援に関する事業の 2 事業を実施した。

2 中小企業勤労者等に対する福祉事業

市内の中小企業の従業員と事業主の福祉の向上を図るため、充実した福利厚生サービスを提供するとともに、千葉県勤労者福祉サービスセンター(以下「サービスセンター」という。)への加入促進に努めた。

また、会員アンケート調査結果を踏まえサービス等の見直し、拡充を図った。

平成 26 年度においては会員 5,100 人を目標に、新規創業者や未勧誘事業所等に対し、勧誘ダイレクトメールを送付するとともに、協力団体等の協力を得て、積極的に加入促進活動を展開することにより、会員数の増加につながった。

「公益目的事業」としては、【公 5】生活安定に関する事業、【公 6】健康維持増進に関する事業、【公 7】自己啓発・余暇活動に関する事業、【公 8】福祉情報提供・普及啓発に関する事業の 4 事業を実施した。

【公 5】生活安定に関する事業は、中小企業勤労者の在職中の生活安定を目的とした融資のあっ旋を行うとともに、従業員及び経営者を対象にした退職金制度等の加入あっ旋を行った。また、新たに無料で参加できるライフプランに関するセミナーを開催した。

【公 6】健康維持増進に関する事業は、会員の健康の維持増進を図るため、人間ドックやインフルエンザ予防接種の助成、健康づくりに役立つ教室等を開催した。また、アンケート結果を踏まえ、割引あっ旋販売を行う温浴施設利用券の対象施設を増やした。

【公 7】自己啓発・余暇活動に関する事業は、会員の自己啓発・余暇活動の充実を図るため、宿泊・施設利用の助成やチケットのあっ旋販売を行うとともに、一般の方も参加可能な自主事業を実施した。また、アンケート結果を踏まえ、新たに推奨講座としてカルチャー系教室を追加するとともに、ぴあのホームページに直接申込みができる仕組みを取り入れた。さらに、代金引換郵便によるチケット郵送料の助成サービスを開始した。

【公 8】福祉情報提供・普及啓発に関する事業は、提供しているサービス等の内容や手続き等の周知を図るため、「ガイドブック」及び「広報誌ゆるり」を通して、よりわかりやすい情報提供に努めるとともに、会員事業所の事務担当者を対象とした説明会を開催した。また、サービス等の内容を広く紹介するため、引き続き「広報誌ゆるり」を会員のみならず公共施設等で配布した。なお、助成金及び共済給付金の適正な受給が受けられるように会員及び登録家族情報の調査を実施した。

「その他の事業(相互扶助等事業)」としては、【他 3】共済給付に関する事業は、一部の給付項目を除き、自治体提携慶弔共済保険契約を締結して実施し、会員の福祉向上を目的とした慶弔給付を行った。なお、会員への会費還元を充実するため、退会餞別金を廃止し、在会祝金を新設した。

第2 事業内容

1 公益目的事業

(1) 【公1】経営・技術支援に関する事業

ア 相談事業【指定管理事業】

経営課題や法律問題について、コーディネーター・専門相談員・弁護士等による相談・助言を行った。

相談件数	内 訳	
	主な目的別	主な内容別
1,868 件	□ 創業 904 件	□ マーケティング 375 件
	□ 経営革新 586 件	□ 経営全般 339 件
	□ 商店街 115 件	□ 資金 232 件

イ 専門家派遣事業【補助事業】

経営・技術課題について、財団に登録された各分野の専門家を派遣し、課題解決のためのアドバイスや技術支援などを行った。

派遣件数	派遣日数
3 件	18 日

ウ 認証取得支援事業【補助事業】

ISO、エコアクション 21 の各種認証規格の導入に必要となる社内体制の整備や諸問題に対し、財団に登録された専門家を派遣し、円滑な認証取得を支援した。

派遣件数	派遣日数
1 件	11 日

エ 商業アドバイザー派遣事業【補助事業】

商店街の活性化を図るため、専門知識を有するアドバイザーを現地に派遣し、商店街が実施する事業に対して診断・助言等を行った。

区 分	派遣件数	派遣日数
商店街	4 件	23 日
個 店	0 件	0 日

(2) 【公2】創業支援・交流促進に関する事業

ア 創業支援事業

(ア) インキュベート支援事業【指定管理事業】

創業前における事業計画のブラッシュアップや創業後のフォロー等を行うほか、インキュベート施設入居者をはじめとした創業者に対する支援を行った。

a 店舗型ビジネスインキュベート施設入居者向けアドバイザー派遣

施設入居者に対し、定期的に専門家を派遣し、店舗販売に関する改善すべき事項について実地指導を行った。

実施期間	実施回数
6～3月	10回

b 店舗型ビジネスインキュベート施設入居者向けセミナー

施設入居者に対し、施設卒業後の安定した事業経営を支援するため、店舗経営者として必要な経営知識の習得を目的としたセミナーを開催した。

開催期間	開催回数
10～3月	6回

(イ) インキュベート室管理運営事業【指定管理事業】

(平成27年3月末現在)

名称		入居可能室数(A)	使用許可済室数(B)	空室(A-B)	使用許可率(B/A)	
千葉市ビジネス支援センター	本館	ビジネスインキュベート室	14室	11室	3室	78.6%
		プレインキュベート室(ブース)	4室	3室	1室	75.0%
	富士見分館	ビジネスインキュベート室	8室	4室	4室	50.0%
		店舗型ビジネスインキュベート室	6室	5室	1室	83.3%
合計		32室	23室	9室	71.9%	

(ウ) 創業支援施設管理運営事業【補助事業】

(平成27年3月末現在)

名称	概要
千葉市ビジネス支援センター中央分館 (愛称) CHIBA-LABO	<p>□ 施設概要: オープンスペースの「ワーキングスペース」に30席、セミナールームを併設した「カフェスペース」に16席を設置</p> <p>□ 利用会員: 28人</p> <ul style="list-style-type: none"> □ デイタイム 13人 □ ナイト&ホリデイ 15人

(エ) 医工連携創業支援事業【受託事業】

千葉大亥鼻イノベーションプラザのインキュベーションマネージャー配置に関する業務を受託した。

イ 交流促進事業【補助事業】

(ア) 連携交流事業

a ビジネス交流会事業

事業者・大学関係者等によるテーマごとのビジネス交流会を実施し、産学連携や産産連携による新事業創出へ取り組む契機とした。

[第1回]

実施日	会場	参加者数	内容
10月7日(火)	ビジネス支援センター会議室	24人	「オープンデータの活用」をテーマに、地方自治体が抱える住民サービスへの課題を産業界の新たな技術・サービスをもって解し、新たな事業の創出へと発展させることを目的として、自治体関係者と産業界の出会いの場及び企業連携による新たなビジネス創出の機会を設けた。

[第2回]

実施日	会場	参加者数	内容
1月8日(木)	ビジネス支援センター会議室	18人	大学・医療機関等の地域における産業資源を活用し、「ロボット関連技術(ロボティック)」を応用した新たなビジネス展開を模索すべく、地域中小企業者等を交え、関係者と産業界の出会いの場を設けた。

[第3回]

実施日	会場	参加者数	内容
3月6日(金)	ビジネス支援センター会議室	91人	健康寿命の延伸、医療費の削減、公的保険外サービスにおける新産業創出など、「新たなヘルスケアビジネスの創出」をテーマに、事業者及び関係機関との共通認識を図るとともに、新事業創出への連携構築に向けた異業種による出会いの場を設けた。

b オープンイノベーション支援事業

中小企業等におけるオープンイノベーションによる製品・サービス開発を促進するため、開放特許を活用したビジネスアイデアの創出において「学」との連携を図り、実用化に向けたマッチング支援に取り組んだほか、市内 IT 産業の発展を図るため、海外企業との技術連携支援としてマッチングの機会を提供した。

[富士通(株)の特許技術を活用したビジネスアイデア創出プロジェクト]

連携大学	内容
東京情報大学 千葉工業大学	6月から約5か月間にわたり、富士通(株)の開放特許を活用した新商品アイデアを学生グループが考案・ビジネスモデル化し、その実用化に向けたマッチング支援に取り組んだ。 6月23日(月)・25日(水)：キックオフ会/各大学 11月17日(月)：ビジネスアイデア発表会/計7グループ

[韓国ソフトウェア企業による技術説明会&個別相談会]

実施日	会場	参加者数	内容
11月14日(金)	ビジネス支援センター会議室	6人	韓国技術ベンチャー財団と連携し、日本進出を望む韓国ソフトウェア関連企業(5社)から技術発表を行い、市内同関連企業とのビジネスマッチングの機会を設けた。

c 情報交流事業

千葉市及びその周辺地域に本社を置く中堅・中小企業の経営者又はそれに準ずる方を対象として、勉強会や情報交換会などの交流活動の場を設けることにより、企業の課題解決と企業間及び当財団との連携強化を図った。

[(公財)千葉市産業振興財団経営者会]

実施日	会場	参加者数	内容
7月23日(水) 1月22日(木)	ビジネス支援センター会議室	延べ28人	メンバーによるプレゼンテーション、外部スピーカーによる講演、交流懇親会

(イ) 産学共同研究促進事業

産学共同研究による研究開発や実証試験、試作品の製作など、事業化に向けた支援を行った。

No.	事業者名 [業種]	連携大学等	研究テーマ
1	ウェザー・サービス(株) 所在地：中央区亥鼻 [気象情報等配信・サービス業]	千葉大学大学院 医学研究院	電子花粉症日記の舌下減感作療法への適用に係わる臨床研究
2	(有)エムエスイー 所在地：稲毛区長沼原町 [環境関連製品・製造業]	千葉工業大学 社会システム 科学部	簡易設置に於ける太陽電池を太陽に自動追尾させる技術開発

(ウ) アイデアコンペ事業

第13回「ベンチャー・カップ CHIBA」を「一般部門」「学生部門」の2部門により実施した。

独創的な事業プランや技術を公募し、優秀なものにビジネスプラン発表の場を提供するとともに、マッチング支援及び必要に応じて事業化の支援を行った。

○ ビジネスプラン発表会 11月13日(木)開催・参加者116人

[一般部門]

賞	企業名	発表ビジネスプラン
グランプリ	柳川建設(株) 所在地：中央区宮崎町	天然素材のシラスと芝を組み合わせた商品「エコ環境基盤」による緑化プロジェクト
準グランプリ	大金興業(株) 所在地：緑区誉田町	使用済み天ぷら油燃料化リサイクル事業
ソーシャル ビジネス賞	中村 千昌 所在地：美浜区稲毛海岸	働く母親を、地域一丸となって手助けできる仕組みをつくるプラットフォーム事業
優 秀 賞	H&M Support(株) 所在地：緑区あすみが丘東	LED照明のレンタルによる事業の展開
	キャリア・ジョセフィーヌ 所在地：中央区中央	女性の活躍に伴う未来に輝きをプラスする女性キャリア開発支援スクール

[学生部門]

賞	企業名	発表ビジネスプラン
グランプリ	該当者なし	

(3) 【公3】販路拡大に関する事業

ア 新規市場開拓支援事業【補助事業】

優秀な技術や独創的なアイデアを活用した製品・サービス等の情報について、新たな販路拡大につなげるため、希望する見本市等への出展を支援した。

また、インキュベート施設の入居企業を対象とした販路開拓支援を行った。

支援件数
10件

イ 合同商談会事業【補助事業】

首都圏全体の産業国際競争力の強化に向けて、九都県市連携による商談会を実施した。また、優れた製品・サービスを持つ中小企業者等の取引拡大を推進するため、大手企業バイヤーとの個別商談会を実施した。

[第7回九都県市合同商談会]

実施日	会場	参加企業数
1月15日(木)	幕張メッセ	266社

[ビジネス商談会 with (株)ユニリビング]

実施日	会場	参加企業数
7月24日(木)	ビジネス支援センター会議室	5社

ウ 海外事業展開支援事業【補助事業】

優れた技術・製品・サービス等を持つ企業に対して、海外企業との連携による経営基盤・技術力の強化、海外市場への進出等、様々な海外事業展開の可能性について関係機関と協力してセミナーを開催した。

(ア) 海外セミナーの実施

[海外知的財産活用講座]

実施日	会場	参加者数	内容
9月26日(金)	ビジネス支援センター会議室	18人	海外進出時における知的財産面のリスク及び経営上の留意点について講演し、海外事業展開を考える中小・ベンチャー企業に対して情報提供を行った。

※ (独)工業所有権情報・研修館との共催事業

[フィリピン投資セミナー]

実施日	会場	参加者数	内容
9月30日(火)	ビジネス支援センター会議室	43人	現地市場環境や投資効果等について講演し、事業展開を目指す企業に対して情報提供を行った。

※ 駐日フィリピン共和国大使館との共催事業

[第2回 海外進出希望企業と既進出企業との交流会]

実施日	会場	参加者数	内容
1月27日(水)	三井ガーデンホテル千葉	41人	既進出企業の海外進出にかかる体験談を発表するとともに、海外進出を希望する企業に対して既進出企業との交流の場を提供した。

※ 千葉商工会議所との共催事業

(4) 【公4】産業情報提供、人材育成、地域産業資源の発掘・調査及び資金融資に関する事業

ア 産業情報提供事業【指定管理事業】

財団の支援事業に関する情報をはじめ、各種産業情報をインターネット等により発信・提供するとともに、関連支援機関等と連携を図りながら情報提供を行った。また、ビジネス支援センター内の情報センターを活用して情報発信に努めた。

(ア) ホームページによる情報提供

新着情報の掲載数	元気企業の掲載数	セミナー等の情報掲載数	ホームページからのセミナー等申込件数
148 件	12 件	10 件	213 件

(イ) メールマガジンによる情報提供(月 1 回配信)

配信件数
14,434 件

(ウ) 情報センターでの情報発信

「ベンチャー・カップ CHIBA」受賞企業紹介、元気企業紹介、新事業支援機関紹介等

イ 人材育成事業

(ア) ビジネススクール事業【指定管理事業】

a ベーシック講座

既存中小企業の経営革新や市内での創業を促進するため、取り組みのポイントや留意点などを体験的に学び、人材の掘り起こしにつながる基礎講座を実施した。

(a) 経営革新基礎講座

[テーマ：経営革新に挑戦しよう！～事例から学ぶ経営革新～]

実施日	会場	参加者数
6月24日(火)	ビジネス支援センター会議室	24人

b パワーアップ研修

情報技術を活用した経営の合理化、販路拡大に向けた営業力の強化、創業に必要な知識の習得などを旨とし、経営革新や創業を支援するための実践的な研修を実施した。

(a) パソコン研修

[テーマ：ソーシャルメディア&クラウドサービス徹底活用セミナー]

実施日	会場	参加者数
2月24日(火)	ビジネス支援センター	7人
2月25日(水)	パソコン研修室	6人

(b) 創業者研修

[テーマ：起業の夢を実現させよう!]

実施日	会場	参加者数
11月8日(土)	ビジネス支援センター会議室	19人
11月15日(土)		19人
11月22日(土)		19人
11月29日(土)		18人

[テーマ：売れる！事業を成功に導くビジネスモデルのつくりかた]

実施日	会場	参加者数
3月14日(土)	ビジネス支援センター会議室	9人
3月21日(土)		8人

c ニーズ対応講習

重点施策への取り組みをはじめ、中小企業等の補助金獲得や業界等が抱える専門・個別課題に対し、能力開発などニーズに即応した企業等の人材育成を支援する講習を実施した。

(a) 研究開発講習

[テーマ：顧客満足度を高める新商品アイデアの発想ポイント!]

実施日	会場	参加者数
7月18日(金)	ビジネス支援センター会議室	20人

[テーマ：売れる商品・サービスのつくり方]

実施日	会場	参加者数
10月15日(水)	ビジネス支援センター会議室	33人

[テーマ：魅せて売る！お客様視点に訴えた魅せる売り場づくり]

実施日	会場	参加者数
11月4日(火)	ビジネス支援センター会議室	17人

(イ) 商業者育成講座事業【指定管理事業】

商店街リーダーや商業後継者の育成を図るため、商業関連のテーマで研修会・講演会を開催した。

a 研修会

[テーマ：JR 千葉駅リニューアル及び周辺地区の再開発による商業環境の変化とその対応]

実施日	会場	参加者数
2月26日(木)	ビジネス支援センター会議室	28人
3月5日(木)		20人

b 講演会

[テーマ：ネットショップを活用した販路開拓セミナー]

実施日	会場	参加者数
4月21日(月)	ビジネス支援センター会議室	60人

(ウ) 経営力強化講座事業【補助事業】

市内における起業、新事業の創出及び既存市内企業人材のキャリア教育を促進するため、経営戦略や組織マネジメント、マーケティングなどの経営能力の強化を図る研修事業を実施した。

(単位：人)

実施日	会場	参加者数
1月17日(土)	ビジネス支援センター会議室	17
1月21日(土)		15
1月28日(土)		15
2月7日(土)		15
2月14日(土)		15
2月21日(土)		13

ウ 地域産業資源の発掘・調査事業【補助事業】

優れたビジネスプランを持つ市内事業者を随時調査・発掘し、創業支援事業やアイデアコンペ事業など、新たな事業の創出支援活動に結びつけた。

また、これまでに財団の支援事業を活用した事業者に対しては、その後の事後調査及び効果測定に可能な限り努め、今後の継続支援に対する考え方並びに新たな支援施策の策定のための基礎資料とした。

エ 資金融資事業【受託事業】

千葉市が実施する資金融資事業のうち、受付・調査業務等を受託した。

受付件数	融資実績	
	実行件数	実行金額
3,442 件	3,251 件	55,373,288,000 円

(5) 【公5】生活安定に関する事業

ア 融資あっ旋事業【自主事業】

(ア) 生活安定資金融資あっ旋

生活安定資金(教育・出産・結婚・医療・葬祭・災害復旧・育児休業・車購入・物品購入・住宅関連資金等)の融資あっ旋を行った。

融資件数	申請件数
0件	3件

イ 老後生活安定事業【自主事業】

(ア) 中小企業退職金共済制度加入あっ旋

独立行政法人勤労者退職金共済機構が運営する、中小企業の従業員向けの退職金制度である「中小企業退職金共済制度(中退共制度)」について、会員勧誘時や広報誌等を通じて制度の説明を行い、加入あっ旋を行った。

加入件数
0件

(イ) 小規模企業共済制度加入あっ旋

独立行政法人中小企業基盤整備機構が運営する、小規模企業の個人事業主や会社等の役員向けの退職金制度である「小規模企業共済」について、会員勧誘時や広報誌等を通じて制度の説明を行い、加入あっ旋を行った。

加入件数
4件

(ウ) 全福ネット入院あんしん保険加入あっ旋

一般社団法人全国中小企業勤労者福祉サービスセンターの会員を対象とした「入院あんしん保険(団体総合生活保険(医療補償基本特約))」について、会員勧誘時や広報誌等へ募集告知を行った。

(エ) ライフプランセミナー

ライフステージに応じた有意義な暮らしの実現を支援するため、セミナーを開催した。

[テーマ：知って安心・分かりやすい税制改正のポイント]

実施日	会場	参加者数
10月8日(水)	ビジネス支援センター会議室	7人

(6) 【公6】健康維持増進に関する事業

ア スポーツ施設等の割引あつ旋・利用助成事業【自主事業】

(ア) 温浴施設等利用券あつ旋

会員のリフレッシュと健康増進を図るため、施設利用券の割引あつ旋販売を行った。

あつ旋の種類	販売件数
湯けむり横丁みはま	168 件
アクア・ユーカーリ	18 件
合 計	186 件

(イ) 家庭常備薬あつ旋

会員の健康維持を図るため、割引価格で家庭常備薬のあつ旋販売を行った。

実施日	販売件数
7月 1日(火)～31日(木)	336 件
1月 5日(月)～31日(土)	403 件
合 計	739 件

イ レクリエーション・健康事業【自主事業】

健康で豊かな生活を支援するため、会員間の親睦、健康づくりに役立つ健康増進事業を実施した。

事業名	実施日	会場等	参加者数
山登り教室 ※	7月 12日(土)	車山・霧ヶ峰(長野県)	35 人
	2月 15日(日)	伊予ヶ岳(千葉県)	31 人
	計		66 人
ボウリング大会	1月 23日(金)	JFE 千葉リバーレーン	36 人
合 計			102 人

※ 公益財団法人船橋市中小企業勤労者福祉サービスセンター及び一般社団法人野田市中小企業勤労者福祉サービスセンターと共同開催

ウ 健康診断等の助成事業【自主事業】

(ア) 人間ドック利用助成

会員の健康管理のため、人間ドックの自己負担費用の一部助成を行った。

種 類	利用資格	助成件数
1泊2日コース	会員(資格取得後1年以上)	10件
	会員(資格取得後1年未満)	0件
	計	10件
日帰りコース	会員	655件
合 計		665件

(イ) 乳がん・子宮がん検診助成

会員の健康管理のため、乳がん・子宮がん検診の自己負担費用の一部助成を行った。

種 類	助成件数
乳がん検診	148件
子宮がん検診	106件
合 計	254件

(ウ) インフルエンザ予防接種助成

会員及び登録家族の健康管理のため、インフルエンザ予防接種の自己負担費用の一部助成を行った。

助成件数
994件

(7) 【公7】自己啓発・余暇活動に関する事業

ア 割引提携事業【自主事業】

(ア) 会員証提示割引事業

会員及び登録家族の自己啓発・余暇活動の充実を図るため、会員証の提示により割引価格で利用ができるように、各種施設と割引協定契約を締結した。

割引協定契約施設数
122 件

イ 施設利用助成事業【自主事業】

会員及び登録家族の自己啓発・余暇活動の充実を図るため、各種施設を利用した際の費用の一部助成を行った。

(単位：件)

助成の種類	助成件数
契約施設利用券 ※	11,347
東京ディズニーリゾート特別利用券	1,812
宿泊利用	4,695
レストラン利用	314
合 計	18,168

※ 契約施設利用券の内訳

(単位：件)

No.	施設名	件数
1	鴨川シーワールド	228
2	那須りんどう湖 LAKE VIEW	8
3	マザー牧場	221
4	那須ハイランドパーク	51
5	T・ジョイ蘇我	3,170
6	スパリゾートハワイアンズ	12
7	稲毛海浜公園プール	212
8	酒々井ちびっこ天国	23
9	横浜・八景島シーパラダイス	118
10	DIC 川村記念美術館	34
11	千葉市美術館	34

12	京成ローザ ^⑩	1,956
13	千葉ポートタワー	46
14	千葉劇場	78
15	シネプレックス幕張	1,271
16	千葉市動物公園	350
17	千葉港観光船	27
18	ハンターマウンテン塩原	11
19	富士急ハイランド	67
20	スパビューナ蘇我	53
21	シネマックスちはら台	1,516
22	千葉市科学館	70
23	会津高原たかつえスキー場	2
24	舞子スノーリゾート	21
25	横浜ランドマークタワー	14
26	理容店	455
27	ドラゴンファーム	184
28	まーちゃん農場	271
29	高根ぶどう園	17
30	ホキ美術館	41
31	みはる野いちご園	15
32	ミリアルリゾートホテルズ	5
33	うたゆの宿	2
34	ぐりんぱ	13
35	伊豆シャボテン公園	12
36	伊豆ぐらんぱる公園	10
37	ホテルニューオータニ幕張	69
38	千葉こどもの国	195
39	蓮沼ウォーターガーデン	136

40	さがみ湖リゾート プレジャーフォレスト	11
41	ホテルオークラ東京ベイ	10
42	湯沢中里スキー場	3
43	石打丸山スキー場	9
44	六日町スキーリゾート	3
45	清水公園	9
46	エプソン品川アクアスタジアム	22
47	イオンシネマ幕張新都心	64
48	パーム&ファウンテンテラスホテル	1
49	湯の郷ほのか 蘇我店	181
50	ビューティ緑ヶ丘	1
51	都賀光明堂治療院	9
52	一水堂	6
合 計		11,347

ウ 入場券等割引あつ旋事業【自主事業】

会員及び登録家族の自己啓発・余暇活動の充実を図るため、各種チケット等の割引あつ旋販売及びチケット郵送料の一部助成を行った。

(単位：件)

あつ旋の種類	販売等 件 数
アフター5クラブマガジン掲載チケット	124
広報誌「ゆるり」掲載チケット	696
映画観賞パスポート等	126
千葉ロッテマリーンズ年間指定席	617
ジェフユナイテッド千葉年間指定席	75
ジェフグルメカード	616
波奈グループぐるめ券	100
図書カード	387
トイカード(こども商品券)	127
クリスマスケーキ	93

クオカード	300
チケット郵送料助成サービス	7
合 計	3,268

エ 生涯学習等助成事業【自主事業】

会員及び登録家族の生涯学習及び余暇活動の充実を支援するため、NHK 学園及び各種教育機関の講座受講費用、推奨講座及びあつ旋ツアー参加費の一部助成を行った。

助成の種類	助成件数
NHK 学園生涯学習通信講座	1 件
資格取得講座	10 件
推奨講座 (野菜作り体験・スポーツ・カルチャー教室)	10 件
あつ旋ツアー	90 件

オ 自主企画事業【自主事業】

会員及び事業所間の交流を深める機会の提供、独身会員に対し市域を超えた出会いと交流の場の提供並びに会員及び登録家族の余暇活動の充実・自己啓発活動を支援するため、イベント・教室を開催した。

(単位：人)

事業名	実施日	会 場	参加者数	
異業種交流会	7 月 25 日(金)	京成ホテルミラマーレ	95	
	12 月 12 日(金)	三井ガーデンホテル千葉	100	
	計		195	
独身者交流会 ※	9 月 21 日(日)	船橋グランドホテル	48	
教室 カル チャー 系	料理教室	10 月 5 日(日)	千葉市蘇我勤労市民プラザ	14
	ケーキ教室	11 月 30 日(日)	ホームメイドクッキング千葉教室	10
	計		24	

※ 公益財団法人船橋市中小企業勤労者福祉サービスセンターと共同開催

(8) 【公8】福祉情報提供・普及啓発に関する事業

ア 福祉情報提供事業【自主事業】

会員に対し、サービス等の内容を周知するため、広報誌等による情報提供を行うとともに、会員事業所の事務担当者を対象にサービスや手続き等に関する説明会を開催した。

なお、会員以外の一般の方にサービスセンターが提供するサービス等を知っていただくため、広報誌「ゆるり」及び「ゆるりぷらす」を各種公共施設で配布するとともに、ホームページ等により情報発信を行った。

情報提供の種類	発行・開催回数	発行部数・参加者数
ガイドブック	1回(4月)	6,000部
広報誌「ゆるり」	6回 (5・7・9・11・1・3月)	各25,000部
ゆるりぷらす	1回(12月)	20,000部
アフター5クラブマガジン	12回	会員1人1部
全福ネットガイドブック	1回(随時)	150部
ホームページ	随時	—
事務担当者説明会	4回 6月11日(水) 6月13日(金)	38事業所・40人

イ 普及啓発事業【自主事業】

サービスセンターが提供しているサービス等の普及啓発を図り、新規会員の加入促進及び退会防止を図った。

[平成26年度会員数・事業所数の入退会状況]

(単位：人・事業所)

新規入会		退会		増減		3月末現在	
会員数	事業所数	会員数	事業所数	会員数	事業所数	会員数	事業所数
615	33	573	37	42	△4	4,927	656

(ア) 広報の実施

新規会員の獲得を図るため、会員募集広告を掲載するとともに、協力団体の主催する会合やイベントに出席し、サービスセンターの紹介及び提供しているサービス等についての説明や勧誘チラシを配布するなどの勧誘活動を行った。

区分	内容
広告	千葉日報「暑中あいさつ広告」「千葉の親子三代夏祭り広告」
	千葉市観光協会「千葉とっておき2015」「Web版千葉とっておき」
	千葉市商店街連合会「千葉市商業祭プログラム」「市商連だより」

(イ) 加入促進活動

公益社団法人千葉市食品衛生協会、公益社団法人千葉東青色申告会、公益社団法人千葉市民間保育園協議会、一般社団法人千葉県宅地建物取引業協会千葉支部等の協力を得て PR を行い、新規事業所の獲得に努めた。

また、新規創業者及び未勧誘事業所等の情報収集を行い、加入勧奨ダイレクトメールを送付するなど、新規事業所の加入促進活動を積極的に展開した。

(ウ) 未加入事業所紹介キャンペーンの実施

会員に新たな加入者を紹介していただく、1社1企業紹介運動を継続して行った結果、新たに10事業所を獲得した。

(エ) 退会防止対策

提供しているサービス等をより多く利用していただくことが会員の満足度向上、ひいては退会防止につながることから、会員事業所訪問時、改めてサービス等の内容の説明を行うなど、アフターフォローの徹底を図った。

また、併せて会員の意見・要望等の収集に努めた。

なお、助成金及び共済給付金の適正な受給が受けられるように、会員及び登録家族情報の調査を実施した。

(オ) 会員アンケートの実施

会員の意見・要望を提供するサービス等に反映するため、イベント等の事業参加者に対し、事業終了時にアンケートを行い、それらの結果を踏まえ、サービス等の改善を図った。

2 収益事業

(1) 【収1】産業振興施設の管理運営及び会議室の貸与等に関する事業

ア 千葉市ビジネス支援センター管理運営事業【指定管理事業】

市から管理の指定を受けた施設である千葉市ビジネス支援センターについて、利用者が常時安全で快適に利用できるよう管理運営を行うとともに、施設利用の促進に努めた。

会議室	室数	利用可能日	利用者数	合計
13階会議室等	6室	月～土曜日・祝日 (年末年始は除く)	96,619人	169,675人
14階商談室等	2室	月～金曜日 (年末年始は除く)	10,898人	
15階会議室等	5室	年末年始を除く日	62,158人	

3 その他の事業(相互扶助等事業)

(1) 【他1】企業連合会等から受託する事業

- ア 千葉市内陸企業連合会関係事務【受託事業】
同連合会が実施する研修会等の開催業務を受託した。

(2) 【他2】特許等取得支援に関する事業

- ア 特許等取得支援事業【補助事業】
特許権の取得に際し、弁理士費用の一部を支援した。

支援件数
5件

(3) 【他3】共済給付に関する事業

- ア 共済給付金支給事業【自主事業】
会員の福祉向上を目的とした各種の慶弔給付を行った。
(ア) 自治体提携慶弔共済保険

(単位：件)

給付の種類	給付内容	給付件数	
祝金	結婚祝金	97	
	出産祝金(会員または配偶者)	137	
	在会祝金	5年	305
	永年勤続祝金	10年	204
		20年	176
	30年	47	
死亡保険金	病気・不慮の事故・交通事故	4	
弔慰金	配偶者	4	
	子	0	
	親(実・継・養・義)	94	
	火災等・自然災害による同居家族	0	
傷病休業保険金	休業14日以上	55	
傷病障害保険金	病気・不慮の事故・交通事故	8	
住宅災害保険金	火災等	0	
	自然災害	1	
合計		1,132	

(イ) 独自給付

(単位：件)

給付の種類	給付内容	給付件数
祝金	結婚祝金 ※	2
	出産祝金(会員または配偶者) ※	5
	子の入学祝金(小・中学校)	313
記念品	還暦祝	68
	古希祝	46
餞別金	退会(在会5年以上)	5
合計		439

※ 会員資格喪失後3か月以内に事由が発生

4 事業間接費

複数事業にまたがる活動経費について、合理的な基準で関係事業に配布した。

(1) 事業可能性評価委員会運営費【補助事業】

主要な支援事業を実施するにあたり、事業可能性評価委員会において支援対象企業等の審査・評価を行った。

開催回数	委員	主な議題
8回	外部有識者及びコーディネーター 9人	インキュベート施設入居審査、産学共同研究テーマの採択など